

## 宮崎・九州の素材を活かし 社員のアイデアが ネット通販で大ヒット

地域で捨てられているもの、  
価値が低いと思われるものに  
新たな魅力と付加価値をプラスし商品化。  
多くの人に「ハッピー」を届ける



意見を出しやすい雰囲気づくりを大切にする社風



栄養価の高い食材を粉末状にした、  
同社のヒット商品「まるごと離乳食シリーズ」

### ココがスゴイ！ POINT

2  
point

#### 地域資源を活かした オンリーワンのものづくり

宮崎県産の素材を使った商品を中心に食品からサプリメントまで様々な商品を販売。フード・アクション・ニッポンアワード2019を受賞した『九州ドライベジ』、宮崎県と宮崎大学が長年研究してきたブルーベリー葉と、五ヶ瀬の釜炒り茶をブレンドした産学官連携開発商品『青汁 shutto』、九州産の大豆やモリンガ、宮崎県産の粉末茶を使ったプロテイン『九州アミノシェイク』など宮崎の素材の可能性を追求しています。



1  
point

#### まるごと離乳食シリーズ 累計販売 150,000袋を突破

販売開始から1年半で150,000袋を突破。  
SNSを使った購入者の口コミなどが追い風となり、人気急上昇中。鶏レバー、野菜、青魚などの栄養素を手軽に補給できる、子育て中のお母さんの強い味方。

3  
point

#### 社員のアイデアを 商品化で大ヒット！

社内の取り組みで『商品アイデア募集箱』というものを設けています。どの部署に所属していても誰でも投稿でき、自分が考えたアイデアが商品化されるチャンスも！まるごと離乳食シリーズもここから生まれた商品のひとつです。

#### 当社の採用方針

お客様、仕事関係者、仲間や家族に言葉や行動で感謝を伝えられる人。困っている仲間には快く、周りに気を配って率先して協力できる人。変化が激しい今の時代に大きな力を生み出せる、どんな困難にも前向きに取り組める人。こんな人をSUNAO製薬は大歓迎します。

### 『地域資源革新でみんなを幸せに。 子どもたちに明るい未来を届けたい』

当社は「地域資源革新でみんなを幸せに。」という経営理念のもと、地域資源を活用した高付加価値品の開発・販売に取り組んでいます。地域で捨てられているもったいないものや価値が低いと思われるものに付加価値を創造する。それを全国・世界で販売することで、つくった人も売った人も買った人も使った人もみんなをハッピーにして地域を元気にできると考えています。

この想いに共感してくれる仲間とともに、持続可能な地域社会の発展に貢献し、子どもたちに明るい未来を届けられるよう尽力してまいります。

代表取締役

**廣澤 直也**

*Hirozawa Naoya*

1981年生まれ [ 広島県三原市出身 ]

趣味はおいしいお酒を飲み、おいしいものを食べること。また、それを消化するために青島太平洋マラソンに出場すること。  
座右の銘は「ポジティブ」。



「ありがとう!」「いいね!」で溢れている会社です。「Mostいいね!Player」の略「MIP」授賞式を月初に開催し、1カ月でいいね!素敵だね!と思った人を社員同士で投票し合います。同僚の手書きのメッセージで、自分の新たな一面を発見できる毎月の楽しみになっています。  
通信販売事業部



**14** 株式会社 **SUNAO製薬**  
[ 業種 ] 無店舗小売業

〒880-0866 宮崎市川原町6番21号  
TEL.0985-26-2210 FAX.0985-26-2215

代 表：代表取締役 廣澤 直也  
資本金：100万円  
社員数：18名(2021年6月末現在)  
創業年：2011年



<https://sunao-seiyaku.com/>

宮崎・九州産の素材を 健康・美容にうれしい食品に  
商品の付加価値を高め地域資源のブランド力を高める

「地域資源革新でみんなを幸せに。」を経営理念とし、企業からの依頼に応じたオリジナルのサプリメントや化粧品の製造を行うOEM(他社ブランド委託製造)事業、宮崎・九州の食材を使った美容と健康にうれしい食品の開発・ネット通販事業を行っています。

廣澤直也社長は、大学進学をきっかけに広島から宮崎へ。在学時、日南市出身の友人が教えてくれた、日向夏に醤油を付けて食べる食文化にとっても驚いたことをきっかけに「地域資源に付加価値を付けたビジネス」を着想したといいます。「日向夏ひとつとっても皮に含まれている芳香成分や機能性成分など、捨てられるところにも価値がある。『誰が、どこで、どんな思いで作ったのか』などの商品ストーリーや希少性を分かりやすく伝え、イメージに合わせたデザインにすることで、より付加価値を高めた商品開発を行なっています」と、廣澤社長は話します。

近年のヒット商品のひとつである「まるごと離乳食シリーズ」は、販売開始から1年半で15万袋を突破しました。廣澤社長発案のもと子育て中のスタッフの意見も取り入れ実現したこの商品は、鶏レバーをパウダー状にして製品化。調理方法も簡単で手軽に栄養素を補給できる便利さが子育て中のお母さんたちにフィット。SNSや口コミで広がり、現在、加速度的に販売が伸びています。青魚、納豆、野菜など食材を拡充し、シリーズ展開しています。

「この離乳食シリーズはきっかけにすぎません。今後は子どもの成長によって変化させる悩みや子育て中のお母さん自身の健康や美容、心にも寄り添えるような商品を生み出していきたいですね。商品開発においては顧客の声、市場のニーズも注視しつつ、社内からの意見も取り入れています。多彩なアイデアを取り入れることから付加価値が生まれると確信しています。そして、社内には子育てしながら働く女性も多く、働きやすい環境づくりにおいては、制度を作ることよりも雰囲気づくりを大切にしています」と、話す廣澤社長。

食はもちろん、人の温かさなど魅力いっぱい宮崎の良さをもっと知ってもらい、多くの人を笑顔にするため、「SUNAO製薬」の挑戦は続きます。